病院用

CITIZEN
Micro HumanTech

シチズン電子体温計

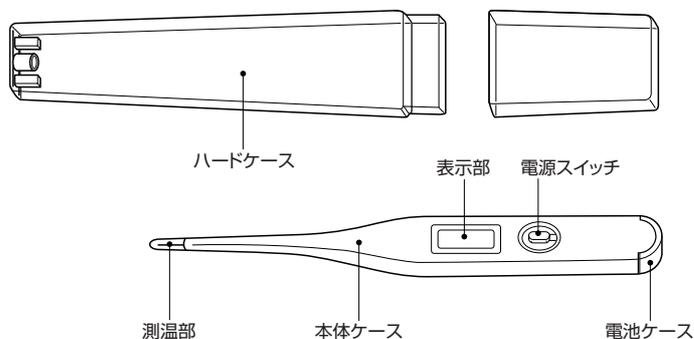
●取扱説明書●

CT-755WH

このたびは、シチズン電子体温計をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。また、お読みになった後も、いつでも見られるところに保管ください。

特　　長

- 防水タイプ（JIS防浸形）ですので、水で丸洗いできます。
- 体温表示は、読みやすい大きなデジタル表示です。
- 検温精度は、±0.1℃の高精度です。
- 測温部に、ガラスや水銀を使っておりませんので、破損によるけがなどの心配がありません。
- 重さ約10g、長さ129mmと、軽量・小型です。
- 電池1個で約3年使えます。（但し、1回10分・1日3回ご使用の場合）
- 電源を切り忘れても、30分後に自動的に電源が切れる省エネ設計です。
- 検温が正しく行われていることをお知らせする検温ブザーがついています。
- 前回の測定値を自動記憶し、ご使用前に表示する“前回値記憶機能”を備えています。
- ご使用前に動作を自動チェックする“自己診断機能”を備えています。
- 本体ケースには、安全性の高い抗菌樹脂を使用しています。抗菌樹脂の使用により、本体に付着した雑菌の増殖を抑制します。

各部の名称

ご使用方法

① ハードケースから体温計を取り出し、電源スイッチを約1秒間押します。ピッとブザーが鳴り 88.88℃MR と表示され、ブザーと表示が正常に動作していることを示しています。（“前回値記憶機能”によって前回の検温値を呼び出すことが出来ます。<注>を参照ください。）

② 続いて ----℃ の表示に続き 42.00℃ と表示され、“自己診断機能”が正確に動作したことをお知らせします。

③ 続いて ___℃ が表示され、℃マークが点滅します。この表示が検温開始の合図です。

④ 測温部を舌下またはわきの下に密着させ安静に保ちます。（体温の正しいはかり方を参照ください。）

⑤ 検温ブザーがピピピ、ピピピと鳴り、正しく検温されていることをお知らせします。3分以上待ってから体温の表示を確認して下さい。ブザーは検温時に1回だけ動作します。

⑥ 検温が終わりましたら電源スイッチを押してください。ピーとブザーが鳴り表示が消えます。（電源スイッチを押し忘れても、約30分で自動的に電源が切れます。）

⑦ 乾いた布などで水気をふきとってハードケースに戻してください。

<注>前回値記憶の呼び出し方

1. 電源スイッチを押し続けると（2秒以上）、「ピッ」とブザーが鳴り、88.88℃MR の表示に続き前回使用した時の検温値が 36.75℃MR のように表示されます。
2. 電源スイッチをはなすと、ご使用方法②の動作となり、検温の準備がされます。
3. 前回値記憶は測定開始前1度だけ表示されます。

電池交換の方法

- 電源スイッチをONにして ⊏⊐ の表示が点灯したら、下記の手順に従って、新しい電池と交換してください。電池は電気店・時計店でLR41相当1個をお買い求めください。
  なお最初から入っている電池はモニター用ですので、3年にならないうちに切れることがあります。
- 電池交換の手順

①体温計本体ケース裏面のフック部を小さなマイナスドライバーなどで押しながら電池ケースを引きぬいてください。

②電池を取りはずしてください。（ピンセット等の金属類は使わないでください。）

③電池ケースの⊕側に電池の⊕側を合わせて下さい。電池の⊕、⊖に気をつけてセットしてください。

④電池ケースの上下に注意して、押し込んでください。

※ 電池ケースを押し込んだ時に、ブザーが鳴ったり、誤表示することがありますが、電源スイッチを押し直せば正しい表示になります。

⚠ 注　意

- お子様が電池ケース部分をなめたり、いじったりしないように注意してください。
- 本機には、ボタン型電池を使用していますので、お子様などが飲み込まないように充分注意してください。万一飲み込んだ場合、ただちに医師に相談してください。
- ご使用済みの電池は、環境保護のために正しく処分してください。
- 長時間使用しない場合、電池は取り外して保管してください。

◆保証規定◆

1. 有効保証期間は、お買い上げ日から3年間です。
2. ご使用中、故障が発生した場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室へ、本証に現品を添えてお申し出くださるかまたはお送りください。
3. ただし、下記の場合は保証期間中でも有料修理になります。
   ① ご使用上で取り扱いの過誤（落としたり、強いショックを与えるなど）により発生した故障。
   ② 製品の改造、あるいは不当な修理により発生した故障。
   ③ 火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力による故障および損傷。
   ④ 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
   ⑤ 保証書のご提示がない場合および必要事項（お買い上げ日、販売店名など）の記入がない場合。
4. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

製造販売元 シチズン・システムズ株式会社
〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12
Tel. 042-468-4607

保証書　持込修理

CITIZEN
Micro HumanTech

本書は、取扱説明書による正しい使用状態で、万一故障した場合に、本保証書規定に従ってお買い上げ後3年間は無料修理を行うことをお約束するものです。お客様にご記入いただきました本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

お買い上げ日		年　月　日	
ご芳名	様	ご住所	□□□-□□□□ TEL　（　）
お買い上げ店	住所 店名　㊞		

製造販売元 シチズン・システムズ株式会社
〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12
Tel. 042-468-4607

検査証：本品は弊社の定められた検査に合格しております。

CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

⚠ 注　意

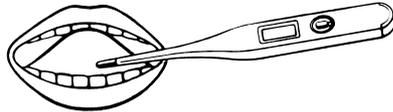
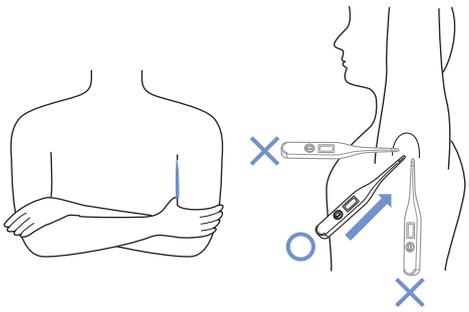
- 人の体温以外の温度測定には使用しないでください。風呂のお湯や冷蔵庫の温度測定に使用しますと、故障の原因となります。
- 落としたり強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- 修理・改造・分解は絶対行わないでください。事故や故障の原因となります。
- 舌下でご使用の時は、測温部などを噛まないでください。事故や故障の原因となります。
- 水中に放置したり、水道の蛇口の流水に直接あてないでください。故障の原因となります。
- 超音波洗浄はしないでください。故障の原因となります。
- 高温や直射日光の当たるところ、氷点下、湿気の多いところなどに保管しないでください。故障の原因となります。
- 汚れは、消毒用アルコールまたは中性洗剤をしみこませた布以外では拭かないでください。シンナーやベンジンなどの使用は、変質や故障の原因となります。

体温の正しいはかり方

1. 体温測定の前に

①体温を測るときは、いつも同一の部位で、一定時間検温してください。
②舌下や腋下の皮膚温が真の体温まで上昇するには時間がかかります。より正確に体温を測定される時は、充分に（約10分程度）時間をかけてください。
③本機は測定した温度の最高値を表示するようになっています。測定前の周囲温度が32～42℃の場合、その温度が表示されることがあります。もし、この様な場所で検温するときは、予め測温部を水で冷やしてから測定し、周囲温度の影響を受ける前にすばやく表示をお読みください。
④スポーツ、運動、入浴、食事のあとは、体温が高くなっていますので、約30分間は検温を避けてください。
⑤体温は、時間帯、気温、睡眠などの状態により常に変動しています。また、個人差、性別、年令によっても違いますので、あらかじめ自分の平熱を検温し、記録しておくことをおすすめします。

2. 体温の測り方

①舌下検温の場合
測温部を舌の裏側のつけ根に入れ、舌で密着させ、口を閉じてください。検温中は、口を開いたり、測温部を動かさないでください。口を開いたり、測温部を動かすと正しい測定が出来ません。

②腋下検温の場合
検温前にわきの下の汗をよくふき、わきの下の中心部に測温部を押し当て、図の様に腕を組み、しっかりと密着させてください。

3. 検温ブザーについて

①検温中、測定温度が30秒の間に0.10℃以上上昇しなくなると、ピピピ・・・・ーとブザーが約3秒間に3回鳴ってお知らせします。このブザーは検温値が体温に近くなったことをお知らせするもので、検温の終了をお知らせするものではありません。ブザーが鳴ってもすぐに取り出さずにそのままの状態で、3分以上待ってから検温値を確認してください。
②ブザーが鳴り止んだあとでも、皮膚の温度はゆるやかなカーブで上昇します。従って、より正確に体温を測定されるときは、充分に時間をかけて検温してください。
③測温部が測定部位から外れたり、ずれたりして、測温部の温度が下がった場合には、ブザーが鳴りません。再度、測定部位を確かめて、正しく検温してください。

4. 検温場所で差があります

①舌下温は腋下温より0.2℃～0.5℃高いと言われています。
②医師に検温結果を伝える時には、［腋下（あるいは舌下）で検温しました］と、お話しください。

より正確に体温を測定するときは、病院などでは、舌下検温に6分以上、腋下検温に10分以上かける必要があると言われています。

消毒について

CT-755WHは消毒と洗浄ができる防水構造になっています。
体温計を消毒液に浸漬する際、次の薬品を指定された濃度に希釈し、浸漬時間は30分以内にしてください。浸漬後、水洗してから布で水分をふきとってください。

商品名（成分名）		参考濃度
ヒビテン	（グルコン酸クロルヘキシジン）	0.50%
オスバン	（塩化ベンザルコニウム）	0.10%
ハイアミン	（塩化ベンゼトリニウム）	0.10%
ステリハイド	（グルタラール）	2.00%
テゴ51	（塩酸アルキルジアミノエチルグリシン）	0.20%
テキサント	（次亜塩素酸ナトリウム）	0.05%

なお、詳細については、各商品の取扱説明書を参照してください。

⚠ 注 意
- 長時間の消毒液浸漬は行わないでください。故障の原因となります。

仕　　様

- **種類**――電子体温計　一般用　実測式　防浸形
- **定格及び電源**――DC1.5V ⎓（⎓：直流）、LR41（192）タイプ相当 1個
- **消費電力**――0.09mW
- **電池寿命**――約3年（但し1回10分・1日3回ご使用の場合）
- **体温表示**――数字4桁・℃、表示単位0.01℃
- **検温精度**――±0.1℃（標準室温24℃にて）
- **測定温度範囲**――32℃～42℃
- **質量**――約10g（電池含む）
- **寸法**――約18（幅）×129（長さ）×9（厚さ）mm
- **機能**――ブザー付き、前回値記憶付き
- **電撃保護**――内部電源機器 🯅（🯅：B形装着部）
- **使用環境**――**温度：10～40℃、湿度：30～85%**
- **保管条件**――温度：－20～60℃、湿度：95%以下
- **付属品**――ハードケース、保証書付き取扱説明書

★本製品はEMC規格IEC60601-1-2：2001に適合しています。 EMC適合
★本製品はJIS T 1140：2005に適合しています。
◎ シチズン電子体温計の主要部品（IC,サーミスタ等）は、日本製を使用しています。
◎ 本製品、及び取り出した古い電池を廃棄する場合は、お住まいの市区町村の方法に従って処理してください。
◎ 取扱説明書に記載した以外の使用方法及び製造業者以外によって行われた修理、改造、再調整などについて、当社はその責任を負いません。

製造販売元 **シチズン・システムズ株式会社**　医療機器認証番号 219ADBZX00028000
（管理医療機器）

修理サービスを依頼する前に

ご使用中に不具合が生じた場合は、まず次の点をお調べください。

こんなとき	点検するところ	直しかた
電源スイッチを押してもなにも表示しない。	●電池が正しくはいっていますか。	●電池を正しく入れ直してください。
	●電池が消耗していませんか。	●新しい電池に入れ直してください。
体温が正しく検温できない。（検温表示が低めにでる）	●ブザーが鳴った直後に表示を見ましたか。	●ブザーが鳴って3分以上経過してから表示を確認してください。
	●測温部がわきの下、舌下からはずれていませんか。	●電源スイッチを入れ直し、再度検温してください。
	●低温で保管していませんか。	●常温においてから再度検温してください。
体温とはあきらかに違う値が表示される。	●体温計を温度の高い（32～42℃）場所で保管されていませんでしたか。	●電源スイッチを切って、先端の測温部を2～3秒間冷水につけてから、水気を拭き取り、すぐ検温してください。

商品に関するご相談、お問い合わせは、
弊社 お客様相談室でお受けいたします。
受付時間：10～17時
月～金（祝祭日、年末年始を除く）

E-mail:support@systems.citizen.co.jp
http://www.citizen-systems.co.jp